

(様式3)

事業所名 グループホーム 水沢の里

目標達成計画

作成日: 平成 25年 03月 08日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48・49	調理やおやつ作り・買い出しには利用者も一緒に参加するが、まだ職員が行うことが多い。	職員と一緒に買い物や調理を楽しみ味付けもして頂く。	実際に包丁を持っていただき職員と一緒に調理をして頂く、最終的には味付けもお願いする。買い出しにも同行して頂く回数を増やしていく。	4ヶ月
2	4	周りに合わせた計画の為、開催月は定期的だが急な日時の変更がある。	委員会の開催日を決定し開催する。	予め、1年間の開催日を取り決め関係者各位に伝達し協力体制を整える。	3ヶ月
3	35	夜間(夜勤者一人の為)を想定した避難訓練と設置している火災受信機と火災通報装置の取り扱いの把握の為、職員中心の訓練となっている。近隣住民の高齢化が進み協力をお願いできない状況にある。	地区消防分団員の協力を頂き執り行う。	各会議に参加しホームでの具体的な取り組み内容を理解していただき協力体制を整える。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。